

2023年度
立命館大学
Creating Futures
シンポジウム

わたしの 挑戦

あなただけのキャリアを歩み、つなげるためのイベント

あなただけのキャリアに向けて

國井 美和様

住友電気工業株式会社 執行役員 人材開発部長

女性が活躍できる
組織に向けて

山浦 一保

立命館大学 スポーツ健康科学部 教授

あなただけの
リーダーシップを目指して

特別対談 國井 美和様 × 山浦 一保

ファシリテーター: 河村 律子

学校法人立命館 ダイバーシティ&インクルージョン推進室長・国際関係学部教授

開催日時

01.25(木) 開場 14:45
15:00-17:00

会場

キャンパスプラザ京都 2Fホール
JR各線「京都駅」より徒歩5分

参加費

無料

対象

どなたでもご参加いただけます
お子様とご一緒の参加も可能です

参加申込



[https://bit.ly/
rs240125](https://bit.ly/rs240125)

定員(80名)に達し次第、締め切らせていただきます。

共催 立命館大学 男女共同参画推進リサーチライフサポート室
学校法人立命館 ダイバーシティ&インクルージョン推進室

立命館大学 BKCリサーチオフィス リサーチライフサポート室

☎ 077-561-2631 ✉ rsupport@st.ritsumei.ac.jp

あなたらしい キャリアに向けて 自分らしくキャリアを歩み、 つなげるためのヒント

立命館大学では、2020年度に採択されたダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)において、女性研究者の研究力向上やキャリア形成、リーダー育成に取り組んでいます。

「Creating Futuresプログラム」は女性研究者の裾野拡大から上位職登用までのキャリア支援を推進しており、その取り組みの一環として企業に所属する女性のキャリア支援を目的とした「企業リーダー育成プログラム」を実施しています。

このプログラムでは大学の「知」の提供と共に、地域と企業のハブ的役割を果たすことで、より多くの女性上位職登用を目指しています。

本シンポジウムでは、住友電気工業株式会社で女性リーダーとして活躍されている國井美和様よりご自身の経験を紹介していただくとともに、本学 山浦一保教授が産業・組織心理学に基づくリーダーシップ論を講演いたします。

更にお二人による特別対談を通して、キャリア形成やワークライフバランスについて考える機会を創出し、将来ビジョンを具体的に描くことで、女性上位職の裾野拡大に繋がたいと考えております。

会場からのご質問・ご意見も大歓迎です！

どなたでもご参加いただけますので、奮ってご参加ください。

Program

≡Welcome!
お子様とご一緒の
参加も可能です

15:00 開会挨拶

岡田 豊(立命館大学 男女共同参画推進
リサーチライフサポート室長・生命科学部 教授)

15:05 講演

女性が活躍できる組織に向けて

國井 美和様(住友電気工業株式会社 執行役員 人材開発部長)

15:25 講演

あなたらしいリーダーシップを目指して

山浦 一保(立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

15:55 休憩

16:10 特別対談 國井 美和様×山浦 一保

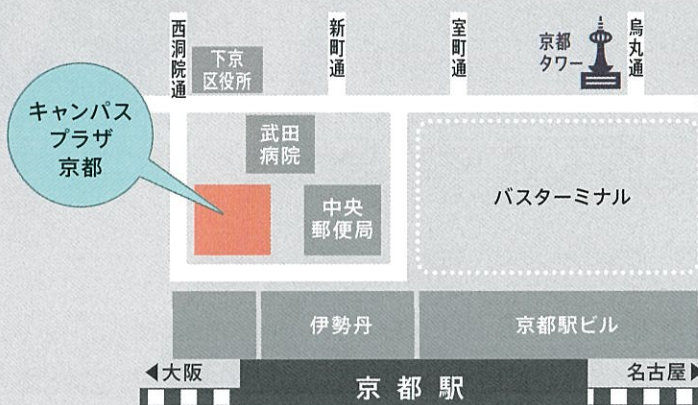
ファシリテーター:河村 律子
(学校法人立命館 ダイバーシティ&インクルージョン推進室長・国際関係学部教授)

16:55 閉会挨拶

岡田 まり(立命館大学 研究部副部長・産業社会学部 教授)

キャンパスプラザ京都

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、
JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。



國井 美和 様 住友電気工業株式会社 執行役員 人材開発部長

東京大学農学系研究科(修士)卒業後、住友電気工業株式会社入社。システム事業部に交通関係システムのハード設計、研究にて車関連センサーの開発を担当。2007年に人事部に異動し、採用・育成を担当。2013年から1年間、アメリカ・サンノゼ駐在し、人材育成と新規テーマ探索を担当。帰国後、人事部にてダイバーシティ推進を担当。2020年4月広報部長となり6月執行役員に就任。2022年4月から現職。国家資格キャリアコンサルタント。

受賞:
2020年 大阪サクヤヒメ賞



山浦 一保 立命館大学 スポーツ健康科学部 教授

立命館大学スポーツ健康科学部・研究科 教授、博士(学術:広島大学)。専門は、産業・組織心理学、社会心理学。(財)集団力学研究所、中央労働災害防止協会、静岡県立大学 講師を経て、2010年 立命館大学スポーツ健康科学部・研究科 准教授、2016年より現職。
現在、リーダーシップやチームマネジメントに関心をもち、特に、上司一部下の人間関係の(再)構築について研究を行っている。

著書:
『武器としての組織心理学(ダイヤモンド社)』、『心理的安全性の築き方 見るだけノート(監修:宝島社)』